

研修写生旅行・報告

新潟（妙高高原・いもり池）

5月7日（日）～8日（月）



いもり池から妙高山を望む



2019年3月下旬、新型コロナ感染者急増を受け全国に「緊急事態宣言」感染者拡大防止へ向け外出自粛等呼びかけがあり示現会として基本事業が全て中止されました。

写生会は2020年より2022年まで3年間に渡り中止となりました。

今年度も依然としてコロナは収まらず、中止の声もありましたが、ホテル側の対策を検証し（検温設備及び手の消毒、懇親会テーブル配置、研究会時の三密防止策）それと当日雨天時の写生場所あるのか下見をして確認いたしました。実施できることを再確認し、展覧会場での参加ポスター等で募集いたしました。

遠方からは石川、和歌山、などから参加いただき黒姫高原ライジングサンホテルに参加者34名集合いたしました。

当日残念ながら、天候に恵まれず妙高山は雲に覆われ、時折細かい雨、自然には逆らえない、皆さん苦心しながらキャンプ用のテントを張ったり、ビジターセンター軒下で、室内休憩所から窓越しに新緑のいもり池を描きました。

懇親会では中西さんの司会で成田理事長のご挨拶佐藤理事の乾杯、参加された方々のお

話して、より親睦を深め最後に錦織理事の締めめの挨拶で散開となりました。

二日目は朝食事前講評会がありました。スケッチは現場の色を大切に、新緑を取材に来ているのでいろいろな緑を見つけ画面に残す事と、成田理事長始め講師の先生から熱心に指導いただきました。

最後に久しぶりに写生会計画実施して感じた事です。どんな時世であろうともしっかりとした対策と皆さんの協力で克服できるのです。

みんな外へ出て、胸いっぱい美味しい空気を吸って、大自然に向かい新しい世界が広がってくるはずです。ともかく行動しましょう、未知に向かってとびだそうではありませんか（研修写生会担当理事 渡邊良一）

